



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

| | | |
|---------|------|--------------------------------|
| 近畿地方整備局 | 配布日時 | 平成 29 年 11 月 22 日 14 時 00 分 |
| 資料配布 | | |

| | |
|----|--|
| 件名 | 土砂災害現場で遠隔操縦式建設機械を学ぶ ～土砂災害対策に関わる人材を育てる～ |
|----|--|

| | |
|----|--|
| 概要 | <p>平成 23 年台風 12 号で甚大な被害が発生した紀伊半島において、復旧作業で遠隔操縦式建設機械が活用され、その後も各地で土砂災害が発生しており遠隔操縦式建設機械が現場で活用されています。災害への迅速な対応と、遠隔操縦技術の習得を図ることを目的に訓練を実施します。また、この機会にあわせ、小学校児童の遠隔操縦式建設機械、災害対策用機械の見学会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none">・日時：平成 29 年 11 月 30 日（木） 13：30～16：00（見学会 13:00～14:00）・会場：和歌山県土砂災害啓発センター （東牟婁郡那智勝浦町市野々3027-6）・参加者：和歌山県建設業協会新宮地方建設業協同組合 紀伊山系砂防事務所発注工事受注者 那智勝浦町立市野々小学校・主催者：国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター・取材についてのお願い： 取材を希望される場合は、ヘルメット、長靴をご持参ください。当日会場受付を済ませ、現地においては、プレス腕章と記者証を着用し、係員の指示に従ってください。 |
|----|--|

| | |
|-----|---|
| 取扱い | — |
|-----|---|

| | |
|------|--|
| 配布場所 | 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 和歌山県政記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 和歌山県地方新聞会 新宮中央記者会 新宮記者クラブ |
|------|--|

| | |
|------|---|
| 問合せ先 | 近畿地方整備局 近畿技術事務所 副所長 児玉孝司 施工調査・技術活用課長 堀内厚志 電話 072-856-1941（代表・夜間） <small>こだまたかし ほりうちあつし</small> |
|------|---|

遠隔操縦式建設機械操作訓練

目的

土砂災害等により被災した現場の復旧作業には、引き続き土砂崩落、落石などの恐れがあり、作業員が現場に立ち入ることができないが、更なる大規模災害を防ぐ為には迅速な復旧作業が求められます。

大規模土砂災害対策技術センターの取り組みとして、作業員の安全を確保し、復旧作業を行うことができる建設機械の遠隔操縦技術の紹介と操作員の育成の為に操作訓練を開催します。訓練は、遠隔操縦式建設機械の保有者にご協力願ひ実施します。

開催概要

【訓練内容】

1. 講習会

- ・遠隔操縦式建設機械の概要説明
- ・遠隔操縦式建設機械を用いた災害復旧現場事例紹介
- ・分解対応型バックホウの概要説明

2. 遠隔操縦式建設機械操作訓練

- ・外付遠隔操縦装置の紹介
- ・外付遠隔操縦装置の遠隔操作の実施

【開催日】

平成29年11月30日(木) 13:30～16:00 (見学会13:00～14:00)

【実施場所】

和歌山県土砂災害啓発センター
及び砂防工事現場(鳴子谷川)
(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町)

【訓練対象】

和歌山県建設業協会
新宮地方建設業協同組合員
紀伊山系砂防事務所発注
工事受注者

【主催】

国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター



【併設イベント】

那智勝浦町立市野々小学校児童による見学会

- ・遠隔操縦式建設機械、災害対策用機械の展示・見学、ラジコン模型の操作体験、国土交通省の防災服を着て災害対策用機械との写真撮影など児童の皆様に見て、さわって、感じていただける見学会を開催します。

【遠隔操縦訓練】

- ・落石、崩壊等の危険な箇所を施工する事が想定される紀伊山系砂防事務所において「建設機械の遠隔操縦技術」習得のための講習会、訓練を実施します。



バックホウを遠隔操縦



遠隔操縦状況



遠隔操縦用リモコン